

(報道発表)

2025 年 11 月 25 日

NTT 東日本株式会社 埼玉南支店

イハシライフ株式会社

越谷市総合防災訓練にて災害時における電力供給の実践を披露 ～CEV の可搬型バッテリーを活用した避難所支援デモ～

越谷市において 2025 年 11 月 23 日に実施された「第 39 回越谷市・大相模地区合同総合防災訓練」において、イハシライフ株式会社（代表取締役：井橋 英蔵、以下「イハシライフ」）、NTT 東日本株式会社 埼玉南支店（支店長：霜鳥 正隆、以下「NTT 東日本」）は、災害時における避難所公共施設の電力供給体制の強化を目的として、「太陽光発電設備で得た電力を EV 車で運搬・給電」する訓練を越谷市と連携して実施しました。

これは、「越谷市内での災害時における電気自動車搭載可搬型バッテリーを活用した電力供給に関する協定※1（2025 年 9 月 29 日）」に基づき行われるもので、NTT 東日本の社用車であるバッテリー交換式 EV コンバージョンカー（以下、CEV）に搭載された可搬型バッテリーを活用して電力供給を行う実働訓練です。

本訓練では、通常は社用車として使用している NTT 東日本の CEV 搭載の可搬型バッテリーを避難所へ運搬、そのバッテリーを活用して避難所の電力供給を行う一連の流れを検証しました。この仕組みにより、避難所での照明、通信機器の充電、医療機器の稼働などが可能となり、避難者の安全と安心を確保することができます。

また、可搬型バッテリーの残量が低下した場合は、今回の訓練会場である大相模中学校の屋根上に設置されているイハシライフの太陽光発電設備から、可搬型バッテリーへ電力供給を行います。この取り組みは、バッテリーの充電に再生可能エネルギーを活用することで、環境負荷の低減にも寄与します。

災害時における電力の確保は、避難所の運営や情報伝達に不可欠であり、本訓練はその実効性を高めるためのものです。

※1 <https://www.ntt-east.co.jp/saitama/news/detail/pdf/hp20250929.pdf>

<当日の様子>



電力供給実働訓練について説明する越谷市職員



NTT 東日本社用車の CEV に搭載した可搬型バッテリーから機器類に電力を供給するデモの様子



CEV の可搬型バッテリーから電力供給する機器類



電力供給のデモンストレーションを見学する参加者

1. 訓練概要

名称：コンバージョン EV の可搬型バッテリーを活用した給電訓練

（第 39 回 越谷市・大相模地区合同総合防災訓練内で実施）

日時：2025 年 11 月 23 日（日）

場所：越谷市立大相模中学校 校庭、大相模地区センター

実施者：NTT 東日本、イハシライフ

2. 今後の展開

他地域への展開や、平時の防災教育・啓発活動への活用も視野に入れ、持続可能な防災体制の構築をめざします。今後は、災害時の電力供給に関する協定の拡充や、地域住民との連携強化を図りながら、より実効性の高い防災施策を推進してまいります。

3. 本件に関するお問い合わせ先

NTT 東日本：NTT 東日本 埼玉南支店 ビジネスソリューション部まちづくりコーディネート担当

Tel:048-229-2461

Mail: minamibi-vc02-ka@east.ntt.co.jp

イハシライフ：株式会社イハシ 管理本部新規事業担当

Tel: 048-985-9111

Mail: ev-ihashi@ihashi.net

つぎのミライは、
あなたの街から
はじまる。

NTT東日本グループ